

# 危険な原発止めよう

## 福井 毎月の市民行進58回目

原発問題住民運動福井県連絡会が呼びかける「原発ゼロをめざす市民行進」が11日、福井市で取り組まれました。

東京電力福島第1原発事故が発生した2011年3月の4カ月後から毎月定例で続けているもので、今回が58回目。

出発前の集会では、九州電力川内原発の周辺住民が運転差し止めを求めた仮処分申し立て

の即時抗告審で福岡高裁宮崎支部が棄却した不当決定に対し、厳しい批判の聲が上がりました。参加者からは「福島事故などなかったといわんばかりの判決だ。不当判決に怒りを感じて声を上げていこう」との呼びかけがありました。

行進では「危険な原発は、もう止めよう」と、シュプレヒコールを上げました。

あわら市の男性(74)は、福岡高裁宮崎支部の不当決定に対し、「福島事故の教訓をまったく生かしていない」と語気を強めました。